



日本のお正月、懐かしい遊びいっぱい（詳細はP8）

やすらぎ

題字：高橋ノブさん筆（特養住民）

No. 58

2013 新年号

平成25年1月25日発行

主な内容

新年のごあいさつ	P 2
ふなの園の年末年始	P 3
せんだん八百屋来園	P 4
やすらぎ会事例研究発表会	P 5
デイサービス利用者作品紹介	P 6

ぶなの園の年末年始

平成24年が過ぎ、新しい年を迎えました。ぶなの園ではこの年末年始、様々な行事で賑やかに過ごしています。12月25日には特養住民のクリスマス忘年会を開催し、スライド写真で1年間を振り返りながら食べたり飲んだり。年が明けて1月4日は新年交賀会を開催し、今年も1年よろしくと喜び合いました。この1月に満100歳を迎える石井イナさんには、手作りダルマ開眼の墨入れをしていただいています。また、家族会の皆さん

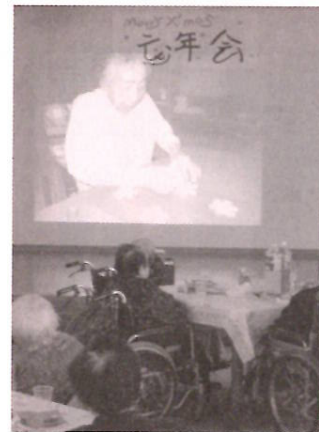


健康を祈念しダルマ開眼

には年末に大掃除をしていたいたり、お正月に自宅に帰ってゆつくり過ごして来られた住民がいたり。遠くで暮らしている家族や親類の面会なども多くあり、外は寒いですが気持ちにはあつたかく、楽しい年末年始を過ごされたことと思います。



大掃除のご協力に感謝



思い出の写真をスライドで

新年のごあいさつ

社会福祉法人やすらぎ会
理事長 高橋 一雄



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

超高齢化社会を前に医療・介護・年金・福祉のあり方を決める「社会保障と税の一体改革」は、「社会保障制度改革国民会議」に委ねられており、今年介護保険制度再考の年であります。

法人開設して15年の本年は、

- 一、経営の健全化のために15年間の実績を総点検して、町民の皆さま、利用者の方々の信頼と期待に応えられる安心・安全な施設経営に努めて参ります。
- 二、魅力ある職場づくりが不可欠であります。制度を活用した職員の処遇改善、キャリアパスの構築、人材育成等介護の質の向上に努め、地域貢献に取り組んで参ります。
- 三、社会福祉法人における介護事業経営は「収支差額管理」が大きな課題であります。施設、在宅共に利用者の安心・安全と利用者の確保を図り、収支均衡のある経営に努めて参ります。

選挙も終わりました。自民・公明が320を超える議席をとり圧勝です。安定政権を確立して一日も早く山積する課題に取り組んでほしい。

東日本大震災は敗戦以来の難局です。復興に与党も野党ありません。「争いは亡び 和は栄える」と言います。党派を越えて合意の基、力をあわせて被災者のため尽くしてほしいものがあります。

町民の皆さまのご指導ご支援をいただきながら、役職員一体となって職務に精励して参ります。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

小田島キワ子さんがぶなの園の 皆さんに会いに来てくれました

ぶなの園開設当初に看護職員として勤務していた小田島キワ子さんが11月6日に来園し、趣味で習っているという踊りを披露してくださいました。ぶなの園を退職して10年以上になりますが、まったく変わらず若々しい姿。特養住民の方々もキワ子さんの顔を忘れてはおらず、涙で踊りがほとんど見えなかった方もいたようです。もちろん、踊りもとても素晴らしかったです。ありがとうございました。



久しぶりの再会に感激



この一票に願いをこめて
12月13日、ぶなの園で衆議院議員選挙の不在者投票を実施しました。この日投票したのは特養住民28名。選挙に関心のない国民が増えてきているなかで、身体が不自由であっても「投票しなければ」と考える姿勢は見習わなければいけません。この一票で暮らしが変わるかもしれないのだから…。



小型発電機寄贈

岩手県生命保険協会様より

岩手県生命保険協会様より、ぶなの園に小型発電機1台が寄贈されました。協会加盟の全職員様に募金を呼びかけて実施しているという寄贈事業で、私も福祉施設及び利用者の皆さんにとつては大変ありがたい取り組みです。10月17日、盛岡市のふれあいランド岩手で寄贈式が行なわれ、寄贈決定を受けた他施設の代表者と共に施設長が発電機を受け取りました。小型とはいえパワーは十分で、災害発生時の備えとして非常に心強いです。岩手県生命保険協会様、およびご推薦いただいた岩手県社会福祉協議会様に、厚く御礼申し上げます。



やすらぎ会 事例研究発表会



他事業所のがんばりは良い刺激にもなります

法人内の各事業所で実践している様々な取り組みやその成果を発表し合う「事例研究発表会」。現在は隔年で開催しており、今回で12回目を数えるこの発表会が10月5日に行なわれました。

全6チームが参加し、15分間の発表時間を映像や実演を取り入れるなどそれぞれのスタイルで進めていきました。入所、通所、訪問とサービス形態は異なりますが、利用者ご本人やご家族に安心して過ごしていただくという思いは皆同じ。その中で、ちょっとした工夫により利用者さんの笑顔が増えた、職員



各賞カップが輝く



特別賞 かたくりの園「チーム一枚岩」



奮闘賞 特養「YONEXチーム」

の負担が軽減された、あるいは経費節減につながったなどという成果は、他の事業所でも大いに参考になる部分があります。また、期待していた成果が得られなかったり、新たな課題が出てきた場合も、そのことを発表し全体で考えていくことは非常に重要なことです。3名の審査員による厳正な審査

でかたくりの園のチームが特別賞、特養のチームが奮闘賞を受賞しましたが、どのチームの発表も甲乙つけ難く素晴らしい発表でした。発表して終わりではなく、今後のサービスを向上につなげるべくさらに努力を重ねてまいります。

法人の事例研究発表会で特別賞を受賞したかたくりの園チームが、12月4日に開催された西和賀町医療介護福祉研究発表会に、法人を代表して参加しました。銀河ホールを会場に、町内の医療機関や福祉施設から8チームが参加しての発表会。テーマや発表方法は様々で、非常にユニークなテーマを掲げたチームもあり終始なごやかな雰囲気でした。これをきっかけに各法人の距離をもっと縮め、互いに連携していければ素晴らしいと思います。

西和賀町医療介護福祉研究発表会



やすらぎ会文化祭

第11回目となるやすらぎ会文化祭が10月27日(土)に開催されました。

午前のステージには、コーラスあかまんまの皆さん、シンガーソングライターたかはらてるおさん、講師山中紅香さんの3組がご出演。美しいハーモニイの歌と会場全体がノリノリになった弾き語り、そして豪雪と貧困の沢内村を救った故深澤晟雄村長の『いのちの山河』の講演を堪能しました。

午後は三つのメニューのワークショップ。パステル画体験、アロママッサージ、ヨガ体験のコーナーを設け、多くの皆さんに参加



コーラスあかまんまの皆さん



たかはらてるおさんのステージ



喫茶マロンも大盛況



ステキな作品がいっぱい



パステル画体験のコーナー



していた皆さま。特にパステル画は、独特の色彩で世界に一つだけの作品を仕上げることで、大盛り上がりでした。そのほか、展示方法も工夫したサービス利用者の皆さんの作品をじっくりと観賞していただいたり、お昼にご家族で喫茶をご利用いただいたり。多くの方々がご来場くださり、楽しい文化祭となりました。

『せんだん八百屋』から山盛り新鮮野菜

10/25



リヤカー引っぱりぶなの園に到着!

せんだん保育所の子どもたちからステキなプレゼント。保育所の畑で採れた野菜をリヤカーに乗せ、ぶなの園まで元気に届けに来てくれました。大きくて新鮮なかぼちゃや大根などが小さな子どもたちの手から特養住民の手に渡され皆さん大喜び。あまりの重さにびっくりしている方もおりました。「せんだん八百屋」のノボリが付いたリヤカーを押して帰る姿もとってもかわいかったです♪

とびだせ芸術! 『ステキな作品見てほしい』のコーナー

デイサービスかたくりの園利用者の作品紹介

●制作のようす



●作品名『つる細工』～むかし取った杵柄～



始まりは、「つる細工をやってみませんか？」の職員からの声かけでした。
 「いや～、やめでがら何年もあるしな～、でぎねべえ～」と戸惑う利用者さんでしたが、いざ、つるを見ると名工たちの“手”が“眼”が覚えていました。
 納得がいかず何度もほどぎ、仕上げる様はまさに真剣そのもの。利用日の限られた時間での作品づくりに、昔を懐かしんでいるかのようにでした。

和賀川 27

施設長 平川 綾子

■先日、祖母の法事で久しぶりに家族が集まった。ここ2、3年前から話題になっているエンディングノートの話になる。1年もたないうちに母親と夫を立て続けに見取り、一時は心身共に見る影もないくらい落ち込んだ母。でも住み慣れた自宅で好きなように暮らすためには、健康管理が一番だという考えだろう。あらゆる交通手段をフルに活用し、どんなに遠い病院にも一人で通院する。そんな母にエンディングノートの話をしても意に介しない。それに引き替え、あの震災と津波で惨劇を目の当たりにし、運よく一命を取り留めた息子は、「明日どうなるかわからない」とため息交じりにボツリと話す。私としてはそつちのほう心配になる。もし私だったら「高齢だからもう治療はいらない、という医師の診断をしてほしくない」とエンディングノートに記すだろう。

吉田栄養士の
なるほど
まめ知識
3

今回の注目食材：『ハタハタ』

ハタハタは秋田県の県魚であり、北東北の言葉で「きらめく」の意。漁獲時期は海が荒れて稲光が起ることからこの名がついたとの事です。
 効能：I P A、D H Aを含むので血栓防止、動脈硬化予防に効果があります。脳機能を維持し、生活習慣病の予防にも有効です。

雑知識

ハタハタの身は骨から離れやすいから食べやすい。天ぷら、唐揚げなどのほか、「しよつたる鍋」が有名。鍋の具材は、丸ごと（頭はとる）のハタハタと葱のみの鍋です。
 「しよつたる」とは塩汁の事で、これもハタハタから作ります。ハタハタを長く塩漬けし発酵させると姿が溶け込んでしまします。そこに骨が沈み、上層はもろみとなります。中層のサラサラ液を濾過して出来たものが「しよつたる」です。

おすすめレシピ

ハタハタの煮付け

- 【材料】
ハタハタ、昆布、水、砂糖、酒、醤油
- 【作り方】
1、昆布を水に漬け、2時間以上おいておく。
2、ハタハタは80℃程度の湯をさっとかけ、水気を切っておく。
3、鍋に、1の「昆布+水」と砂糖・酒・醤油をいれて火にかける。沸騰直前に昆布を取り出す。
4、沸騰したら、ハタハタの頭を左に入れて入れ、アルミホイルで落とし蓋をして、中弱火で10〜15分程度煮付ける。
5、崩れやすいのでフライ返しでそっと取り出し、煮汁をかけて盛りつけたら出来上がり。



あしあと
法人の主な動き

- 【9月】
- 1日 防災メニューの日
 - 3日 課長会議
 - 4日 出張理容
 - 6日 入所検討委員会
 - 13日 住民の健康を祝う集い
 - 14日 在宅第三者評価委員会
 - 21日 秋の彼岸法要
 - 23日 晴耕塾
 - 25日 広報やすらぎ発行
 - 26日 沢内小総合学習
- 【10月】
- 1日 課長会議
 - 2日 出張理容
 - 3日 評議員会
 - 4日 理事会
 - 5日 西高介護実習
 - 5日 事例研究発表会
- 【11月】
- 1日 課長会議
 - 2日 献血車来園
 - 6日 出張理容
 - 7日 夜勤職員健康診断
 - 8日 寿司バイキング
 - 9日 全職員会議
 - 12日 久慈平荘視察研修
 - 13日 お料理クラブ
 - 19日 ホーム喫茶
 - 20日 三好春樹講演会参加
 - 21日 在宅第三者評価委員会
 - 26日 感染症対策委員会
- 西高介護実習
 特養やきいも会
 防災総合訓練
 特養家族会研修会
 小型発電機寄贈式
 回転寿司ツアー
 西高車イス清掃
 特養第三者委員実地調査
 せんだん保育所野菜寄贈
 やすらぎ会文化祭
 おおしま出張販売
 沢内小交流学習会

□特別養護老人ホーム ぶなの園

□デイサービスセンター ぶなの園

□ホームヘルプステーション ぶなの園

□西和賀介護相談室

西和賀町沢内字太田2地割135番地

電話 0197-85-2322

FAX 0197-85-2317

Eメール bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp

□高齢者生活福祉センターかたくりの園

西和賀町沢内字大野17地割140番地1

電話 0197-85-3388

FAX 0197-85-3389

(発行・編集)

社会福祉法人やすらぎ会

広報委員会

平成24年9月11日～12月31日

【ご寄付】

- ・三浦武一郎様
- ・桑原イト子様
- ・高橋アサ子様

【ご寄贈】

- ・小川賢一様
- ・三浦武一郎様
- ・藤田重信様
- ・内記三男様
- ・木村英子様
- ・戸巻記美子様
- ・石川隆男様
- ・桑原イト子様
- ・高橋勉様
- ・高橋アサ子様
- ・米澤仲三様
- ・近藤キミ子様
- ・せんだん保育所様
- ・沢内小学校様
- ・岩手県生命保険協会様

【ボランティア等】

- ・鍵飯婦人会様
- ・川舟婦人会様
- ・新町婦人会様
- ・どれみの会様
- ・おはなしきらきら様
- ・佐々木エリ子様
- ・照井悦子様
- ・小田島キワ子様
- ・高橋昭士様
- ・高橋和子様
- ・深澤ノリ様
- ・高橋セツ様
- ・石井キヨ子御一行様
- ・西和賀高等学校様
- ・さわうち太鼓百年座様
- ・ワークステーション湯田・沢内様
- ・西和賀民謡同好会様
- ・趣味の会様

あたたかい善意を頂戴し
厚くお礼申しあげます

表紙の写真

かるた、福笑い、手作りの巨大スゴロクなどなど。お正月は昔懐かしい遊びをいっぱい楽しみました。初めのうちはそれほど乗り気でなかった方も、盛り上がりをそばで見ているうちに自然に笑顔になります。スゴロクのサイコロは両手で抱えなければ持てない大きさ。「えいっ！」と気合を入れて投げた。



編集後記

年未年始は吹雪、大雪、雪払い、これぞ西和賀の冬。帰省した皆さんもたつぷりと故郷の醍醐味を感じることができたと思います。「北陸から北の日本海側では…」という言葉はもう聞きたくない！でもこの雪がなければ困るのも事実。雪あかり、雪合戦、スキー大会など冬のイベントはこれから目白押しです。皆さん雪払いでくたくただと思いますが、猛暑でくたくたになっていたころを懐かしみながらもうしばらく頑張りましょう。

W・T